

培養技術研究部会では、第3回セミナーとして、微生物培地にフォーカスした勉強会を企画しました。

微生物を培養する上で増殖に必要な栄養源である培地を理解し、正しく取り扱うことは微生物を用いたものづくりに重要です。培地を正しく理解できれば、加熱滅菌中に起こる化学変化を予測することも可能になります。うまく培養できていない培養について、培地の調製方法を見直すだけで物質生産効率を改善できるかもしれません。また、流加培養等の培養戦略を構築する上でも培地や培地成分が微生物に与える影響を正しく理解することは重要です。そこで、今回のセミナーでは培地に着目して技術セミナーを開催します。

微生物培地の基礎知識、調査や滅菌工程における諸注意、培地最適化の課題とAIを活用した最新手法について、北見工業大学の小西正朗氏にご講演いただきます。

また、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）の森浩二氏には、実験室での培養の基礎知識、培地のデータベース、希少性の高い微生物の培養経験や菌株の保存に関して、ご紹介いただく予定となっております。

講演会后、講師の先生を交えた懇談会も企画しております。ぜひご参加ください。

**日 時** 2022年11月10日（木）13：30～17：30

**開催方法** Zoom 配信

### プログラム

- 13：30～ 入室開始
- 14：00～15：00 講演1「微生物培地設計：基礎からAI活用まで」 （北見工業大学 教授）小西 正朗
- 15：00～16：00 講演2「続 培地成分と培養方法のはなし」  
（独立行政法人製品評価技術基盤機構 専門官）森 浩二
- 16：00～ 技術懇談会（部会員限定）

**参加資格** 生物工学会の正会員・学生会員・賛助会員

**参加費** 無料

**申込方法** 下記の問い合わせ先ホームページ内の申込みフォーム（<https://forms.gle/dwL9KCywYzuu7QRN7>）よりお申し込みください。後日、事前資料や当日の会議リンクを登録アドレスにお送りします。

**申込締切日** 2022年11月3日（木）

**懇談会** ・懇談会は部会員限定のイベントです。Zoomアドレスは前日までに参加申し込みをいただいた部会員にお知らせしますので、ご自由にご参加ください。

・部会員以外の方で懇談会に参加を希望される場合、11月3日（木）までにご入会ください。

**問合せ先** 関西大学 片倉啓雄 E-mail: [katakura@kansai-u.ac.jp](mailto:katakura@kansai-u.ac.jp)

北見工業大学 小西正朗 E-mail: [konishim@mail.kitami-it.ac.jp](mailto:konishim@mail.kitami-it.ac.jp)

☞ [https://www.sbj.or.jp/division/division\\_culture\\_tech\\_sympto\\_20221110.html](https://www.sbj.or.jp/division/division_culture_tech_sympto_20221110.html)

